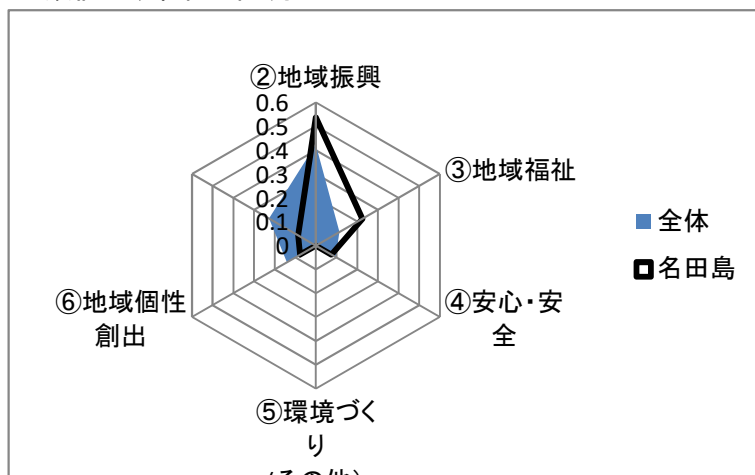


名田島自治会連合会 地域づくり交付金事業概要(令和5年度)

■地域の情報

地域人口	1,075人	自治会数	13
世帯数	459世帯	自治会加入率	90.9%

※数値は、令和6年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	8,019,000 円
交付金決算額	8,019,000 円
その他収入	82,061 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	3,805,646 円
②地域振興	1,324,784 円
③地域福祉	555,229 円
④安心・安全	184,427 円
⑤環境づくり(土木工事)	1,829,000 円
⑤環境づくり(その他)	189,596 円
⑥地域個性創出	212,379 円
決算総額	8,101,061 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

地域住民及び各種団体が連携・協力して、第3次名田島地区協働のまちづくり計画を推進します。

■総括

令和2年度から3年間続いた新型コロナウイルス感染症の影響で実施期間を1年間延長した「第3次名田島地区協働のまちづくり計画」は令和5年度で終了した。最終年の中で、広報活動や小学校芝生の定期的な維持管理作業は予定どおり実施し情報発信や良好な芝生を提供することができた。また、3年ぶりに自主防災訓練・防災講演会・避難マップ策定演習・炊き出し訓練を行い、従前の情報伝達訓練と併せて実施し防災意識の高揚に努めた。名田島地区民限定でイベントを実施したが、今後は地区内外からの参加者でイベントを実施したい。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局人件費(事務局長:1名 事務員:2名)
② 地域振興	一集落一事業、広報活動、イベント補助、第3次計画推進費 第4次計画推進費
③ 地域福祉	健康増進活動補助、世代間交流、子ども健全育成事業補助
④ 安心・安全	地域防災活動の促進 交通安全対策
⑤ 環境づくり	土木工事(法定外公共物)、地域環境づくり、地域環境美化
⑥ 地域個性創出	ふるさと大学の開講 小学校芝生化グラウンドの利用促進事業

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	広報活動	決算額	676,694円
	目的	地域づくり活動、「第3次名田島地区協働のまちづくり計画」の進捗状況等、適時広報する。		
	実施内容	①総会資料 ②広報紙「田園」 ③「自治会連合会だより」による会議等の結果報告 ④ホームページの拡充・フェイスブックの定期的な更新 ⑤iPadを活用して名田島の姿をPR		
	実施時期	①4月 ②年3回(7・11・3月) ③毎月1回 ④⑤随時		
	参加人数	地区内外多数		
	成果	①～③全世帯配付(約500戸) ④随時更新 ⑤随時使用		
	評価	①～③自治会連合会の活動状況等を地区民に周知し情報共有に努めた。④⑤ホームページの拡充を図るとともに、フェイスブックにより地域イベントや映えスポットをリアルタイムに発信し閲覧者(定期フォロー155人)の拡大に努力した。		
	今後に向けて	更なる内容の充実に努め情報発信を図りたい。		
②	事業名	第3次計画推進費	決算額	252,208円
	目的	「第3次名田島地区協働のまちづくり計画」を定着させ、地域の活性化を図る。		
	実施内容	①フットパス「島・東開作・西開作コース」のパンフレット完成 ②フットパス「島・東開作・西開作コース」の第1回イベント開催		
	実施時期	①4月～1月 ②3月3日		
	参加人数	①生涯学習部会員 ②42名		
	成果	①生涯学習部会第1班が中心となってパンフレットが完成した。②コース改善策の検討のため、名田島地区民限定で実施した。		
	評価	①生涯学習部会第1班が中心となり実施し効果的な作成作業となった。②参加者全員からアンケートを実施した結果、今後の事業実施の参考となった。		
	今後に向けて	①今までの経験を生かし「新開作・昭和コース」新設に取り組みたい。②既存の「向山コース」、「島・東開作・西開作コース」につて地区内外の参加でイベント開催に努める。		
③	事業名	一集落一事業	決算額	121,105円
	目的	自治会活動の活性化を図る。		
	実施内容	単位自治会の行う自主的な活動に対して、その経費の一部を助成する。		
	実施時期	8～1月		
	参加人数	7集落自治会		
	成果	集落における連帯感が生まれた。		
	評価	伝統行事等を通じて次世代に伝える事業が展開された。		
	今後に向けて	各集落自治会の事業参加促進を図りたい。		